

「公印省略」

17病防第1号の8
平成17年11月 2日

各関係機関の長 殿

福岡県病害虫防除所長

平成17年度病害虫発生予報第8号について

このことについて、以下のとおり送付します。

平成17年度病害虫発生予報第8号(11月)

【野菜】

作物名	病害虫名	発生現況 (平年比)	発生予想 (平年比)
イチゴ	うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	少ない 多い 多い	少ない 多い 多い
ナス	うどんこ病 灰色かび病 すすかび病	やや多い 並 並	やや多い 並 並
キャベツ	黒腐病 菌核病 コナガ	少ない 並 並	並 並 並
レタス	菌核病 灰色かび病 腐敗病	並 並 やや多い	並 並 やや多い
ネギ	シロイチモジヨトウ	並	並
野菜共通	ハスモンヨトウ オオタバコガ ミナミキイロアザミウマ コナジラミ類	並 やや多い 並 並	並 やや多い 並 並

【野菜】

1 イチゴのアブラムシ類

(1) 予報の内容

発生量：平年・前年より多い

(2) 予報の根拠

ア 10月5半旬調査の結果、寄生株率は6.0%（平年：0.7%、前年：1.0%）であった。

イ 気象予報では、11月の気温は平年並か高いと予想されている。（以下の病害虫についても同じ）

(3) 防除上注意すべき事項

ア 多発生後は防除が困難となるので、発生状況に十分注意し初期防除を徹底する。

イ 薬剤感受性低下を避けるため、同一系統薬剤の連続散布を控え、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。

2 イチゴのハダニ類

(1) 予報の内容

発生量：平年・前年より多い

(2) 予報の根拠

10月5半旬調査の結果、寄生株率は21.4%（平年：1.2%、前年：2.9%）であった。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 多発生後は防除が困難となるので、発生をみたら直ちに防除を行う。

イ イチゴ以外の植物にも寄生するので、ほ場周辺の雑草等の防除や除草を行う。

ウ 寄生した株のかぎ取った下葉や除草した雑草は、ほ場周辺に放置せず速やかにビニル袋等に入れて密閉し処分する。

エ 薬剤感受性低下を避けるため、同一系統薬剤の連続散布を控え、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。

オ 薬剤によってはミツバチへの影響があるので、薬剤の選定に当たっては注意する。

3 ナスのうどんこ病

(1) 予報の内容

発生量：平年・前年よりやや多い

(2) 予報の根拠

ア 10月5半旬調査の結果、発病葉率は2.8%（平年：0.5%、前年：1.9%）であった。

イ 気象予報では、11月の気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている

(3) 防除上注意すべき事項

ア ハウスの換気を行い、多湿にならないように管理する。

イ 病勢が進展すると防除が困難となるので、発病前、発病初期の防除を徹底する。

ウ 発病葉は早めに除去し、ほ場外に持ち出し処分する。

エ 薬剤感受性低下を避けるため、同一系統薬剤の連続散布を控え、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。

4 レタスの腐敗病

(1) 予報の内容

発生量：平年・前年よりやや多い

(2) 予報の根拠

ア 10月5半旬調査の結果、発病株率は0.7%（平年：0.0%、前年：0.0%）であった。

イ 気象予報では、11月の気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている

(3) 防除上注意すべき事項

ア 発病株はほ場に放置せず、ほ場外に持ち出し処分する。

イ 薬剤感受性低下を避けるため、同一系統薬剤の連続散布を控え、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。

5 野菜共通のオオタバコガ

(1) 予報の内容

発生量：平年・前年よりやや多い

(2) 予報の根拠

ア 10月5半旬調査の結果

イチゴの寄生株率は1.2%（平年：0.2%、前年：0.3%）であった。

キャベツの寄生株率は8.4%（前年：2.4%）であった。

レタスの寄生株率は4.7%（平年：0.9%、前年：0.0%）であった。

イ 10月19日～10月25日のフェロモントラップの誘殺虫数（大刀洗町）は、80頭（平年：51頭、前年：27頭）であった。

ウ 気象予報では、11月の気温は平年並か高いと予想されている。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 中齢以降の幼虫は未熟果や結球部位に食入するため、防除効果が著しく低下するので孵化直後の幼虫をねらって防除を行う。

イ 施設栽培では、成虫の飛び込み防止のため4mm目以下の防虫ネットを隙間なく張る。

ウ 薬剤感受性低下を避けるため、同一系統薬剤の連続散布を控え、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。

病害虫防除所では、病害虫の発生状況と防除についてホームページでお知らせしています。アドレス及び番号は下記の通りです。

ホームページアドレス <http://www.jppn.ne.jp/fukuoka>

電子メールアドレス kfok0301@sp.jppn.ne.jp

九州北部地方（山口県を含む） 1か月予報

（10月29日から11月28日までの天候見通し）

平成17年10月28日

福岡管区气象台発表

< 予想される向こう1か月の天候 >

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

九州北部地方では、天気は数日の周期で変わるでしょう。

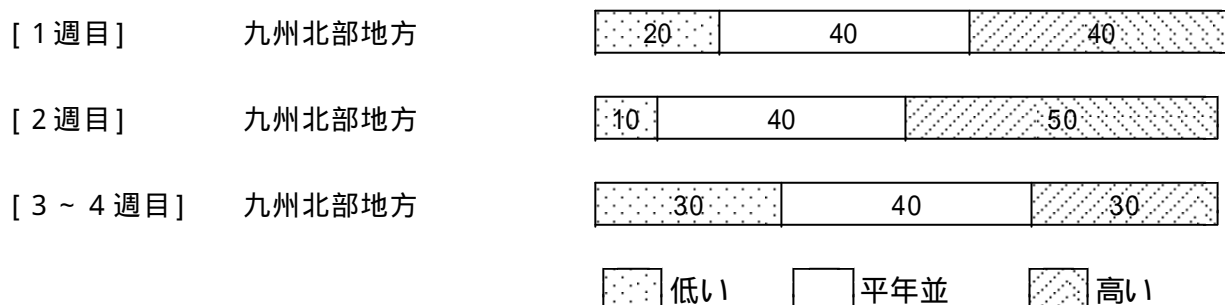
向こう1か月の気温は平年並か高いでしょう。降水量、日照時間はいずれも平年並でしょう。

週別の気温は、1週目は平年並か高く、2週目は高く、3～4週目は平年並でしょう。

< 向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％） >



< 気温経過の各階級の確率（％） >



< 予報の対象期間 >

1か月 ：10月29日（土）～11月28日（月）

1週目 ：10月29日（土）～11月 4日（金）

2週目 ：11月 5日（土）～11月11日（金）

3～4週目 ：11月12日（土）～11月25日（金）

< 次回発表予定等 >

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は11月4日

3か月予報：11月24日（木） 14時00分